



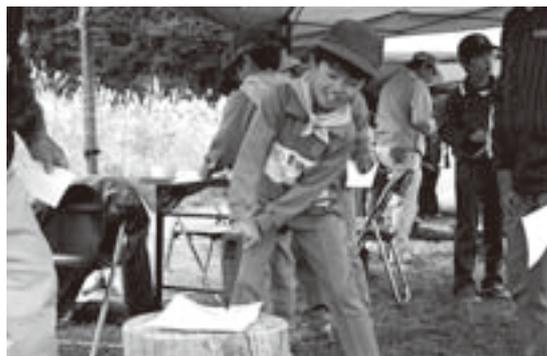
「山」つながりで今後も「コラボ」!  
山口区にレールが寄贈されました

9月19日、山口公民館で開催された敬老会で、山形鉄道の野村社長から高木区長に、長井線開業当時（88年前）のレールが寄贈されました。「山鉄の存続に協力できれば…」と、山口区が敬老会の弁当やまんじゅうを山鉄に注文したのがきっかけで、このような新たな支援の形に対して寄贈されたものです。今後は、観光という分野で、お互いが協力できるものがないか模索していくということです。



多くのお客さまに会場いただきました  
第35回白鷹鮎まつり

9月17日からの3日間、道の駅あゆ茶屋で第35回白鷹鮎まつりが開催されました。今年は開催前に好天が続き、ほとんど雨が降らなかったことから、期間中ヤナにかかる鮎はごくわずかでしたが、県内外から約2万7000人のお客さまが来場。魚のつかみどりなどのイベントを楽しんでいました。また、のどか村では「しらたか工芸体験まつり」が同時開催され、体験コーナーは多くの親子連れでにぎわっていました。



森に親しんだ1日  
おきたま森の感謝祭2011

10月1日、白鷹町営スキー場で、「おきたま森の感謝祭2011」が行われ、県議会議員や置賜管内の関係者、緑の少年団など約330人が参加しました。東日本大震災以降、資源問題が叫ばれるなか、あらためて山（森林）の恵みが見直されています。この日は、子どもたちを中心に、丸太切りや木工クラフトなどの体験、枝打ちロボットと名人による実演などを通して、森や自然と親しむ1日となりました。



「秋はヤナ場にかかるアユ」  
観光ショーウィンドー模様替え

9月27日、役場正面玄関の観光ショーウィンドーが模様替えしました。「秋のアユ」を表現した作品は、荒砥高校美術部員4人で2～3週間かけて制作されたそうです。アユがヤナ場にかかる様子を表現した作品になっています。役場にお越しの際はぜひご覧ください。このショーウィンドーは、東・西中と荒砥高校美術部によって1年毎に担当しているもので、来年夏までは荒砥高校が担当します。

白鷹山星取表

取組	星取	決まり手
初日	○	寄り切り
4日目	●	寄り切り
5日目	○	寄り切り
8日目	○	押し出し
10日目	○	押し倒し
11日目	●	上手投げ
千秋楽	●	寄り切り

「勝つ相手との取組になるので、それでも負けないくらい、来場所は力を付けて頑張りたいです。」

白鷹山のコメント

「今場所も勝ち越す事が出来ました。しかし、4勝1敗からの連敗や、取り組み中にごをあげてしまったりとまだまだ直すべき所もたくさん見つかった場所だと思えます。勝ち越してからは、格上の相手との取組になるので、それでも負けないくらい、来場所は力を付けて頑張りたいです。」

九月場所も躍動!

先場所勝ち越し、序二段東85枚目となった白鷹山は、今場所も4勝3敗で見事勝ち越しました。来場所の活躍も期待します。

白鷹山情報

大相撲九月場所

(9月11日～25日)